

たつの市ため池ハザードマップ

栗栖池版

牧・時重・鍛冶屋
栗町・千本地区

地震

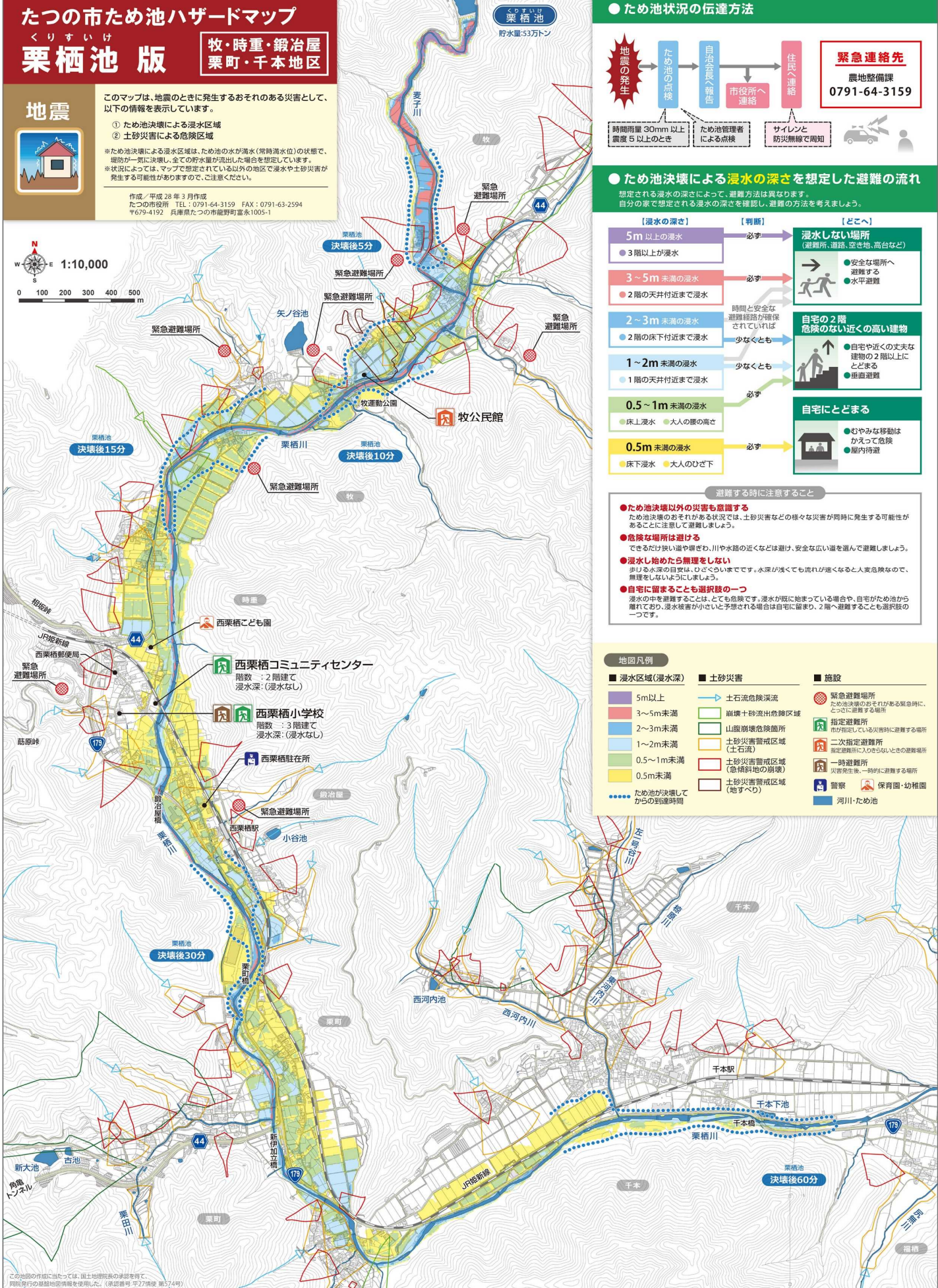


このマップは、地震のときに発生するおそれのある災害として、以下の情報を表示しています。

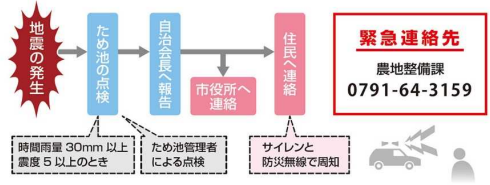
- ① ため池決壊による浸水区域
- ② 土砂災害による危険区域

※ため池決壊による浸水区域は、ため池の水が満水(常時満水位)の状態、堤防が一気に決壊し、全ての貯水量が流出した場合を想定しています。※状況によっては、マップで想定されている以外の地区で浸水や土砂災害が発生する可能性がありますので、ご注意ください。

作成/平成28年3月作成
たつの市役所 TEL: 0791-64-3159 FAX: 0791-63-2594
〒679-4192 兵庫県たつの市栗町富永1005-1



ため池状況の伝達方法



緊急連絡先
農地整備課
0791-64-3159

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。自分の家で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。

【浸水の深さ】	【判断】	【どこへ】
5m以上の浸水 ●3階以上が浸水	必ず	浸水しない場所 (避難所、道路、空き地、高台など) ●安全な場所へ避難する ●水平避難
3~5m未満の浸水 ●2階の天井付近まで浸水	必ず	●自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる ●垂直避難
2~3m未満の浸水 ●2階の床下付近まで浸水	時間と安全な避難経路が確保されれば	●自宅にとどまる ●むやみな移動はかえって危険 ●屋内待避
1~2m未満の浸水 ●1階の天井付近まで浸水	少なくとも	
0.5~1m未満の浸水 ●床上浸水 ●大人の腰の高さ	必ず	
0.5m未満の浸水 ●床下浸水 ●大人のひざ下	必ず	

避難する時に注意すること

- ため池決壊以外の災害も意識する
ため池決壊のおそれがある状況では、土砂災害などの様々な災害が同時に発生する可能性があることに注意して避難しましょう。
- 危険な場所は避ける
できるだけ狭い道や溝、川や水路の近くなどは避け、安全な広い道を選んで避難しましょう。
- 浸水し始めたら無理をしない
少し水深の目安は、ひざぐみまでです。水深が深くても流れが強くなると大変危険なので、無理をしないようにしましょう。
- 自宅に留まることも選択肢の一つ
浸水の中を避難することは、とても危険です。浸水が既に始まっている場合や、自宅がため池から離れており、浸水被害が小さいと予想される場合は自宅に留まり、2階へ避難することも選択肢の一つです。

地図凡例

- 浸水区域(浸水深)
 - 5m以上
 - 3~5m未満
 - 2~3m未満
 - 1~2m未満
 - 0.5~1m未満
 - 0.5m未満
- 土砂災害
 - 土石流危険渓流
 - 崩壊土砂流出危険区域
 - 山腹崩壊危険箇所
 - 土砂災害警戒区域(土石流)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)
 - 土砂災害警戒区域(地すべり)
- 施設
 - 緊急避難場所
ため池決壊のおそれがある緊急時に、ここに避難する場所
 - 指定避難所
市が指定している災害時に避難する場所
 - 二次指定避難所
指定避難所に入らないうちの避難場所
 - 一時避難所
災害発生後、一時的に避難する場所
 - 警察
 - 保育園・幼稚園
 - 河川・ため池

この地図の作成に当たっては、国土院の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平27第従 第574号)